

# 簡易 PSG 検査 実施しています。

「睡眠時無呼吸症候群」の検査が

自宅で簡単にできます。

機械の装着は、どなたでも簡単にできます。  
寝る前に「指と鼻」にセンサーをとりつけて寝るだけです。

次の方は是非受けてみてください。

- ◆ 毎日いびきをかく方
- ◆ 日中、眠気が強い方
- ◆ 寝ているとき息が止まっていると  
言われた事がある方
- ◆ 夜中トイレに数回起きる方
- ◆ 太っている方、最近太った方
- ◆ 朝の目覚めが悪い方、  
起きたとき頭が重い方
- ◆ 生活習慣病に罹患している方



以上、1つでも心当たりがある方は  
睡眠時無呼吸症候群の可能性がります。

## 睡眠時無呼吸症候群とは・・・

睡眠時無呼吸症候群とは読んで字のごとく「睡眠時」に「無呼吸」状態になる病気のことです。  
しかし、本人にはまったく自覚症状がありません。

「無呼吸＝息ができない」ので死んでしまうのでは？と思われがちですが、息がとまったまま亡くなることはありません。しかし、睡眠中に無呼吸が起こることによって体に負荷がかかり生活習慣病（高血圧・糖尿病・心疾患など）になったり、昼間の眠気になったりします。

この病気はしっかり治療すれば怖い病気ではありません。

ご希望の方は、主治医にご相談ください。